

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗について

※進捗状況の評価
○現状で目標値を上回ったもの △現状で目標に対する進捗率が50%以上のもの
△現状で目標に対する進捗率が50%未満のもの ×現状で改善が見られないもの

資料 2

1 基本戦略Ⅰ 住みたい街

(1) 重要目標達成指標（KGI）の状況

	達成指標	基準値 a	R6目標値 b	戦略年度				基準値に対する R5実績の進捗 d(c-a)	目標までの 数値 e(b-a)	進捗 状況算定 d/e	進捗 状況	トレンド (前年比)	総括
				2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5) c						
重要 目 標	1 住み続けたいと思う市民の割合（定住意向）	79.7%	85.0%	79.4%	77.6%	77.9%	80.0%	0.3%	5.3%	5.7%	△		【重要目標】 「住み続けたいと思う市民の割合」 これまでの地域づくりの充実などの取組による。 「人口社会増減率」 I J U応援センターやぶり奨学プログラム利用者増による転入数の増加による。 「若者（15歳～39歳）の転出超過数」 Uターン者数の増加や入国制限が解除されたこと等に伴う外国人の転入増加による。
	2 人口社会増減率（純減数／期首人口）	△0.49%	△0.33%	△0.66%	△0.74%	△0.52%	△0.48%	0.01%	0.16%	6.3%	△		
	3 若者（15歳～39歳）の転出超過数 （転入者数－転出者数）上段：年度、下段：累計	△1,101人 (H27～R1)	△528人 (R2～R6)	△268人 △268人	△287人 △555人	△226人 △781人	△163人 △944人	157人	573人	27.40%	△		
	4 健康寿命	男性	76.94歳	77.5歳	78.35歳	78.08歳	80.13歳	79.36歳	2.42歳	0.56歳	432.1%	○	
		女性	81.48歳	82.歳	81.54歳	81.25歳	84.6歳	84.33歳	2.85歳	0.52歳	548.1%	○	

(2) 重要業績評価指標（KPI）の状況

重要業績	評価指標	基準値		R6目標値		戦略年度				基準値に対する	目標までの	進捗	進捗	トレンド	総括			
		a	b	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	R5実績の進捗 d(c-a)	数値 e(b-a)	状況算定 d/e	状況	(前年比)						
													c					
基本目標 1 若者・女性のふるさと氷見での定着と還流（Uターン）																		
i 地方創生を支える人材・組織の育成																		
①ぶり奨学プログラム登録者のうち、指定措置を行った累計人数		29人	84人	29人	45人	60人	75人	46人	55人	83.6%	○	➡	【基本目標 1】 「親子地域産業体験に参加した人数」 計画策定時に設定されていた事業がコロナ禍により中止になって以降実施されておらず、実績がゼロ。					
②親子地域産業体験に参加した人数		20人	120人	0人	0人	0人	0人	0人	100人	0.0%	×	➡						
③おらっチャ創生支援事業の取り組み件数		10件	20件	10件	14件	13件	13件	3件	10件	30.0%	△	➡						
ii 若者・女性の定着・Uターン支援																		
①おらっチャ創生支援事業のうち「価値提供型事業」に取り組んだ件数		6件	14件／年間	5件	8件	5件	5件	△1件	8件	△12.5%	×	➡	「おらっチャ支援事業のうち「価値提供型事業」に取り組んだ件数」 事業実施の中心となるリーダーの不足による。					
②20代・30代の女性のUターン者数		70人	80人／年間	71人	51人	59人	68人	△2人	10人	△20.0%	×	➡						
iii ふるさと氷見への郷土愛の育成																		
①氷見が好きだと感じている市民の割合		82.6%	84.4%	83.4%	82.1%	83.0%	85.0%	2.4%	1.8%	133.3%	◎	➡	「20代・30代の女性のUターン者数」 R6目標値及び基準値にR5実績が届いていないものの、R3以降増加傾向にあり、これまでの取組の効果が出ていることによる。					
②地域の行事に参加している児童・生徒の割合	小学生	74.2%	80.0%	72.4%	66.8%	69.3%	66.6%	△7.6%	5.8%	△131.0%	×	➡						
	中学生	70.2%	80.0%	65.3%	66.5%	66.5%	67.0%	△3.2%	9.8%	△32.7%	×	➡						
基本目標 2 「里山、里海での生活が同時にかなうまち氷見」への移住・定住（IJターン）と多様な交流の実現																		
i 氷見暮らしの魅力や充実した子育て・教育・福祉等の情報発信																		
①市ホームページ及びIJU応援センターホームページのアクセス件数		173万件	190万件／年間	227万件	213万件	192万件	245万件	72万件	17万件	423.5%	◎	➡	「地域の行事に参加している児童・生徒の割合」 コロナ禍で縮小、中止となった地域行事等が、元のとおり行われていないことによる。					
②SNSの登録者数		5,230人	21,000人	5,230人	10,645人	14,313人	22,268人	17,038人	15,770人	108.0%	◎	➡						
ii 子育て世帯、起業人材、クリエイティブ人材などの移住・定住支援																		
①IJU応援センターを通して移住した人数		25人	40人／年間	16人	38人	42人	45人	20人	15人	133.3%	◎	➡	【基本目標2】 「主要なスポーツイベント参加者数」 令和6年能登半島地震の影響を受け、春中ハンドの開催地が福島県に変更となったことから、前年に比べ減少。					
iii 多様な関係人口の創出・拡大																		
①氷見きときとファンクラブ会員数		—	1,900人	327人	856人	1,299人	1,696人	1,696人	1,900人	89.3%	○	➡						
iv スポーツ・芸術・文化等を通じた交流人口の拡大																		
①主要なスポーツイベント参加者数		27,291人	27,400人／年間	4,876人	7,144人	19,239人	18,218人	△9,073人	109人	△8323.9%	×	➡						
②芸術文化館利用者数		—	100,000人／年間	—	—	70,046人	87,083人	87,083人	100,000人	87.1%	○	➡						
v 国際交流の推進																		
①海外の友好都市との交流した人数		27人	100人／年間	6,725人	2,398人	4,875人	1,601人	1,574人	73人	2156.2%	◎	➡						
基本目標 3 安全で安心して暮らせる基盤の充実																		
i 災害に強い社会の実現																		
①防災士の資格を持つ人数		79人	204人	104人	125人	138人	169人	90人	125人	72.0%	○	➡	【基本目標 3】 「市内の医療機関の数」 医師の高齢化等の理由により2医療機関が減少となったことによる。					
②SNSを活用した情報伝達システムの利用者数		0人	7,500人	1,645人	5,211人	7,497人	13,761人	13,761人	7,500人	183.5%	◎	➡						
③急傾斜地崩壊防止対策（県・市）の実施済箇所数		159箇所	162箇所	160箇所	161箇所	161箇所	161箇所	2箇所	3箇所	66.7%	○	➡						
④防災重点農業用ため池の改修（県）完了箇所数		6箇所	12箇所	6箇所	7箇所	9箇所	9箇所	3箇所	6箇所	50.0%	○	➡						
⑤河川浚渫（県・市）実施箇所数		6箇所	48箇所	20箇所	27箇所	34箇所	41箇所	35箇所	42箇所	83.3%	○	➡						
ii 地域医療の充実																		
①市内の医療機関の数		51医療機関	47医療機関	49医療機関	49医療機関	48医療機関	46医療機関	△5医療機関	△4医療機関	-25.0%	×	➡						
②救急覚知から現場到着までに要する時間		8.6分	7.2分	8.3分	7.6分	8.0分	7.5分	△1.1分	△1.4分	78.6%	○	➡						
iii 地域包括ケアシステムの推進																		
①福祉相談窓口の開設地区数		9地区	21地区	9地区	14地区	17地区	19地区	10地区	12地区	83.3%	○	➡						
iv 安全で安心な日常生活が送れるまちの実現																		
①鳥獣による人身及び物損被害の発生件数		4件	0件／年間	0件	0件	0件	0件	△4件	△4件	100.0%	◎	➡						
②防犯カメラの設置補助台数		26台	49台	26台	31台	47台	58台	32台	23台	139.1%	◎	➡						

基本目標4 持続可能な地域社会の体制・仕組みの確立												
i 小規模多機能自治の基盤整備と地域内分権の推進												
①地域づくり協議会の設置数	7地区	18地区	8地区	12地区	13地区	15地区	8地区	11地区	72.7%	○		【基本目標5】 「メタボリックシンドローム 該当者の割合」 メタボリックシンドローム該 当者の割合は、前年と比べ、 増加したが、基準値としてい るR2の数値より減少してお り、引き続き取組を推進して いく。
ii 多様性を認め合える社会づくり												
①平等と多様性が尊重されていると思う市民 の割合	40.5%	60.0%	45.4%	44.5%	42.3%	42.6%	2.1%	19.5%	10.8%	△		
iii 交通弱者の移動手段の確保												
①市内のどこかへ行きたいときに、利用でき る移動手段があると思う市民の割合	85.0%	89.2%	87.7%	87.4%	89.2%	87.4%	2.4%	4.2%	57.1%	○		
iv Society 5. 0の実現に向けた技術の活用												
①Society 5. 0の実現に向けた技術 を活用した取組件数	0件	4件	1件	1件	1件	1件	1件	4件	25.0%	△		
基本目標5 いきいきと暮らし続けるための健康的自立												
i 市民の健康意識の醸成												
①特定健診の受診率	46.0%	60.0%	42.4%	47.9%	46.8%	49.3%	3.3%	14.0%	23.6%	△		
ii 良い生活習慣の定着による健康増進プログラムの推進												
メタボリックシンドローム該当者の割合	26.3%	対前年度比 減	26.3%	26.1%	25.0%	(速報値) 25.5%	△0.8%	0.5% (R5-R4)	-160.0%	×		
メタボリックシンドローム予備軍の割合	9.7%	対前年度比 減	9.7%	11.0%	9.5%	(速報値) 9.2%	△0.5%	△0.3% (R5-R4)	16666.7%	◎		
iii 地域づくりによる介護予防対策												
①住民主体の通いの場の実施箇所数	80箇所	100箇所	94箇所	95箇所	95箇所	91箇所	11箇所	20箇所	55.0%	○		

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗について

※進捗状況の評価
○現状で目標値を上回ったもの ○現状で目標に対する進捗率が50%以上のもの
△現状で目標に対する進捗率が50%未満のもの ×現状で改善が見られないもの

2 基本戦略Ⅱ 働きたい街

(1) 重要目標達成指標（KGI）の状況

	達成指標	基準値 a	R6目標値 b	戦略年度				基準値に対する R5実績の進捗 d(c-a)	目標までの 数値 e(b-a)	進捗 状況算定 d/e	進捗 状況	トレンド (前年比)	総括
				2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5) c						
重要 目 標	1 納税義務者1人当たり所得	260万円	270万円	266万円	271万円	254万円	247万円	△13万円	10万円	△130.0%	×		【重要目標】 「納税義務者1人当たり所得」
	2 雇用保険適用事業所の被保険者数	8,833人	9,000人	8,558人	8,710人	8,736人	8,681人	△152人	167人	△91.0%	×		新型コロナウイルス蔓延時の影響に伴う廃業等による営業所得及び高齢化の進行に伴う給与所得納税者の減少による。
	3 新規求人数	総数	4,922人	5,000人	3,209人	3,847人	3,903人	△1,383人	78人	△1773.1%	×		「雇用保険適用事業所の被保険者数」 「新規求人数」 コロナ禍からの経済活動の回復により、被保険者数と新規求人数は上昇傾向にあったが、原材料費やエネルギー価格などの物価上昇の影響に伴い、雇用や求人のに足踏み感が起きたことによる。
		フルタイムのみ	2,577人	2,600人	1,611人	2,088人	2,181人	△611人	23人	△2656.5%	×		
	4 観光消費額	168億円	186億円	110億円	114億円	191億円	251億円	83億円	18億円	461.1%	◎		

(2) 重要業績評価指標（KPI）の状況

	評価指標	基準値 a	R6目標値 b	戦略年度				基準値に対する R5実績の進捗 d(c-a)	目標までの 数値 e(b-a)	進捗 状況算定 d/e	進捗 状況	トレンド (前年比)	総括	
				2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)							
							c							
重要 業 績	基本目標 1 氷見市内での経済活動の規模拡大													
	i 地域内消費の促進													
	①地域内商品券及び地域電子通貨の販売額	7,536万円	8,000万円	7,237万円	6,241万円	13,782万円	24,506万円	16,970万円	464万円	3657.3%	◎	↗		
	②日頃から氷見市の産品を積極的に買っている市民の割合	56.6%	63.8%	61.5%	60.2%	57.3%	59.2%	2.6%	7.2%	36.1%	△	↗		
	ii まちなかの賑わいの創出													
	①中心市街地への出店件数(累計)	3件	33件	8件	16件	24件	39件	39件	33件	118.2%	◎	↗		
	iii 創業（事業承継）の支援													
	①創業件数（事業承継も含む）	10件	12件／年間	7件	11件	17件	16件	6件	2件	300.0%	◎	↘		
	iv 既存企業の競争力強化													
	①ビジネスサポートセンターの相談件数（年間）	0件	1,000件／年間	850件	1,231件	1,155件	1,098件	1,098件	1,000件	109.8%	◎	↘		
	基本目標 2 氷見ならではの魅力・強みを生かした観光振興												【基本目標 2】	
	i 地域資源を活かした滞在型観光の推進												「外国人宿泊客数」	
	①観光入込客数	217万人	196万人	127万人	124万人	190万人	217万人	0万人	△21万人	110.7% (c/b)	◎	↗	本市における外国人宿泊者数において大きな割合を占めている台湾からの観光客宿泊数が回復していないことによる。	
	②平均滞在時間	3時間21分	3時間40分	2時間59分	3時間18分	3時間 2 分	3時間55分	34分	19分	178.9%	◎	↗		
	ii インバウンドの誘致													
	①外国人宿泊客数	7,017人	10,160人	461人	1人	121人	4,981人	△2,036人	3,143人	△64.8%	×	↗		
	基本目標 3 氷見の海・里・山の幸の魅力や、特性を活かした産業振興													【基本目標 3】
	i 新たな食の氷見ブランドの確立													「自然栽培・有機栽培を行う農業者数」
	①都市部で開催する氷見の食に関するイベントの参加者数	0人	500人／年間	0人	935人	2,636人	5,971人	5,971人	500人	1194.2%	◎	↗	令和 5 年における県の認定制度が停止され、新規者がなくまた、栽培をやめる農業者もいたことによる。	
	②自然栽培・有機栽培を行う農業者数	36人	35人	33人	29人	29人	17人	△19人	△1人	△1900.0%	×	↘		
	ii 既存のブランドの販路拡大													
	①学校給食等での氷見産食材の使用割合	5%	30%	11.6%	18.0%	20.9%	26.6%	21.6%	25.0%	86.4%	○	↗	「氷見牛の飼育頭数」	
	②氷見牛の飼育頭数	715頭	730頭	673頭	688頭	691頭	637頭	△78頭	15頭	△520.0%	×	↘	事業者が経営状況等から子牛の導入頭数を少なくしたことによる。	
	③地場産木材の生産量	16,747㎡	20,800㎡	12,100㎡	16,703㎡	16,165㎡	14,371㎡	△2,376㎡	4,053㎡	△58.6%	×	↘		
	④地域ブランド調査における魅力度の順位	177位	対前年度比上昇	163位	237位	195位	151位	26位	44位 (R5-R4)	59.1%	◎	↗	「地場産木材の生産量」	
	iii 第一次産業の 6 次産業化の推進													担い手不足による。
	① 6 次産業化の取り組みによる新商品開発数	8品	12品	8品	8品	13品	14品	6品	4品	150.0%	◎	↗		
	基本目標 4 産業人材の育成・確保													【基本目標 4】
	i 農林水産業・商工業の担い手の育成・確保													「従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備に取り組む企業の数」
	①集落営農組合組織化件数（任意の組合を含む）	42団体	42団体	42団体	42団体	42団体	42団体	0団体	0団体	100.0%	◎	→	次世代育成支援行動計画の策定企業数の減少による。	
	②事業承継件数(累計)	1件	6件	1件	2件	3件	5件	4件	5件	80.0%	○	↗		
	③リカレント教育を受けた女性の数	0人	3,700人	172人	382人	351人	544人	544人	3,700人	14.7%	△	↗	「高齢者の就職率」	
	ii 働きがいを感じることができる魅力的なしごとの創出													65歳以上の新規求職申込件数が増加したが、就職に結びついた件数が少なかったことによる。
	①従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備に取り組む企業の数	77社	87社	75社	77社	73社	67社	△10社	10社	△100.0%	×	↘		
	②高齢者の就職率	39%	42%	31.0%	36.9%	36.9%	29.4%	△9.6%	3.0%	△320.0%	×	↘	「障がい者の就業状況」	
	③障がい者の就業状況	78.2%	80.0%	71.8%	69.0%	69.6%	70.5%	△7.7%	1.8%	△427.8%	×	↗	ハローワークにおける登録者の増加や就業中の者の増加により、前年度よりも増えたものの、基準値まで回復していないことによる。	
	④外国人の日本語教室への参加者数	94人	95人／年間	65人	96人	160人	100人	6人	1人	600.0%	◎	↘		

基本目標 5 企業誘致の推進												【基本目標 5】 「市内へ進出した企業または研究機関等の件数」 開発済みの大規模用地が無いことに加え、生産年齢人口の減少など助成要件となる市内での人材確保が困難化していることによる。
i 地元雇用に結びつく優良企業や研究機関等の誘致												
①市内へ進出した企業または研究機関等の件数（企業立地助成金を新規に交付した件数）	0.00	4件	0件	0件	0件	0件	0件	4件	0.0%	×	➡	

第2期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗について

※進捗状況の評価
●現状で目標値を上回ったもの ○現状で目標に対する進捗率が50%以上のもの
△現状で目標に対する進捗率が50%未満のもの ×現状で改善が見られないもの

3 基本戦略Ⅲ 育てたい街

(1) 重要目標達成指標（KGI）の状況

達成指標	基準値 a	R6目標値 b	戦略年度				基準値に対する R5実績の進捗 d(c-a)	目標までの 数値 e(b-a)	進捗 状況算定 d/e	進捗 状況	トレンド (前年比)	総括
			2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)						
						c						
1 婚姻数	141件	150件	127件	123件	80件	(R7.1 公表予定)	(R7.1 公表予定)	9件	(R7.1 公表予定)	－	－	【重要目標】 「婚姻数」 若年層の人口減少や、コロナ禍の影響による男女の交際機会減少等に伴い、婚姻が減少傾向にあることによる。 「出生数」 新型コロナウイルス蔓延を機に減少傾向にあったが、コロナ感染症の5類移行に伴い、令和6年は前年に比べ増加に転じたことによる。 「子ども女性比（15～49歳）」 20代・30代の女性のUターン数が増加している中で、コロナ禍以降、子どもの数が減少傾向にあることによる。
2 出生数	189人	230人	206人	189人	185人	145人	△44人	41人	△107.3%	×		
3 子ども女性比	(女性) 15～49歳	0.165	0.202	0.169	0.163	0.163	0.160	△ 0.005	0.037	△13.5%	×	
	(女性) 20～44歳	0.257	0.307	0.268	0.259	0.265	0.259	0.002	0.05	4.0%	△	

(2) 重要業績評価指標（KPI）の状況

評価指標	基準値	R6目標値	戦略年度				基準値に対する R5実績の進捗	目標までの 数値	進捗 状況算定	進捗 状況	トレンド (前年比)	総括	
	a	b	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	d(c-a)	e(b-a)	d/e				
						c							
基本目標 1 結婚の希望をかなえ、子どもを中心として多様な家族が幸せを実感できる生活の実現													
i 人生設計を考える機会の増加													
①将来の夢や目標を持っている中学生の割合	71.1%	72.5%	67.2%	72.9%	67.9%	65.4%	△5.7%	1.4%	△407.1%	×	📉	【基本目標 1】 「将来の夢や目標を持っ ている中学生の割合」 全国、都道府県調査結果と同 様の傾向。	
②自分の人生設計を持っている高校生の割合	－	75.0%	－	36.5%	26.9%	23.6%	23.6%	75.0%	31.5%	△	📉		
ii 出会いの場の創出、地域の応援・支援による婚姻率の向上													
①おせっかいさんによる引き合わせ件数	22件	40件 ／年間	41件	36件	42件	24件	2件	18件	11.1%	△	📉		
基本目標 2 妊娠・出産に関わる負担の軽減													
i 安心して出産できる環境の整備													
①市内分娩施設数	1施設	1施設	1施設	1施設	1施設	1施設	0施設	0施設	100.0%	◎	➡	【基本目標 3】 「子育てや教育に不安を感じ た時身近に相談できる人がい る市民の割合」 核家族化が進行しており、R6 からこども家庭センターを新 たに設置し相談業務を拡充す るなど、不安解消に努めてい る。	
ii 妊娠・出産に関わる経済的・精神的負担の軽減													
①不妊治療に係る助成申請件数	40件	99件 ／年間	87件	80件	51件	59件	19件	59件	32.2%	△	📈		
iii 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の推進													
①出産前後の相談件数	1,350件	1,400件	1,288件	1,397件	1,483件	1,447件	97件	50件	194.0%	◎	📉		
基本目標 3 多様な家族に対するきめ細やかな支援、子どもの健やかな成長を育む保育の充実													
i 子育てに関わる経済的・精神的負担の軽減													
①子育てや教育に不安を感じた時身近に相談 できる人がいる市民の割合	76.1%	79.4%	78.2%	73.5%	72.3%	70.3%	△5.8%	3.3%	△175.8%	×	📉	【基本目標 4】 「学校が楽しいと思っている 児童・生徒の割合」 中学生における割合が増加傾 向にあるものの、小学生にお いては、調査対象となる6年 生時の状況等により数値が変 動していることによる。	
ii 子どもの生きる力を育成する保育・教育の充実													
①待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	100.0%	◎	➡		
基本目標 4 次代を担う子どもを育む学校教育の実現													
i 教育に関わる経済的負担の軽減													
①ぶり奨学プログラム登録者数	166人	350人	239人	271人	300人	324人	158人	184人	85.9%	○	📈		【基本目標 5】 「子育てと仕事が両立しやす い環境であると感じている市 民の割合」 「仕事と子育ての両立ができ ていると思う市民の割合」 子育て世帯において共働きが 多く、特に母親におけるフル タイム勤務が、子どもの成長 に伴い増加していることによ る。
ii 子どもの生きる力を育成する学校教育の充実													
①学校が楽しいと思っている 児童・生徒の割合	小学生	81.7%	90.0%	－	82.0%	85.0%	81.5%	△0.2%	8.3%	△2.4%	×	📉	
	中学生	87.0%	90.0%	－	80.3%	81.8%	84.9%	△2.1%	3.0%	△70.0%	×	📈	
基本目標 5 仕事と家庭を両立しながら、子育てを楽しみと感じられる社会の実現													
i 子育てと両立するワーク・ライフ・バランス（仕事と私生活の調和）の推進													
①子育てと仕事が両立しやすい環境であると 感じている市民の割合	58.0%	65.0%	64.2%	64.3%	60.3%	51.8%	△6.2%	7.0%	△88.6%	×	📉	【基本目標 5】 「子育てと仕事が両立しやす い環境であると感じている市 民の割合」 「仕事と子育ての両立ができ ていると思う市民の割合」 子育て世帯において共働きが 多く、特に母親におけるフル タイム勤務が、子どもの成長 に伴い増加していることによ る。	
②仕事と子育ての両立ができていると思う市 民の割合	69.4%	75.0%	66.4%	69.8%	64.4%	55.8%	△13.6%	5.6%	△242.9%	×	📉		
ii 職場と子育て支援施設の連携													
①市内保育所・認定こども園の延長保育実施 率	80.0%	100%	80.0%	85.7%	85.7%	85.7%	5.7%	20.0%	28.5%	△	➡		
iii 子どもが安心して遊び・学ぶことができる環境の整備													
①子供が安心して遊べる環境であると感じる 市民の割合	54.0%	60.0%	69.2%	64.8%	61.2%	65.1%	11.1%	6.0%	185.0%	◎	📈		
②海浜植物園の入園者数	45,000人	65,000人 ／年間	41,382人	74,302人	87,172人	91,208人	46,208人	20,000人	231.0%	◎	📈		

重要業績